

P検(2018年度) 試験範囲 & 合格基準

等級	区分	出題カテゴリ	出題形式	テスト時間		合格基準(①②共に満たしている場合に合格)		
				出題形式別 ※1	合計	① カテゴリ別 ボーダーライン		② 総合得点基準
						出題数	必要 正解数 (30%以上)	
2級 (800点満点)	一般問題	①コンピューター知識	選択式テスト・その他	30分	合計70分	8問	3問以上	<計42問> ●700点中490点以上(70%以上の得点率) (プロフィエンシー問題は、1.2倍の配点ウェイトで得点計算します)
		②情報通信ネットワーク				8問	3問以上	
		③情報モラルと情報セキュリティ				8問	3問以上	
	プロフィエンシー	④ICTを活用した問題解決	10問	3問以上				
	実技	⑤プレゼンテーション	実技テスト ※2	10分		8問	3問以上	
	プロフィエンシー	⑥総合実技 ※3	複合成果物作成型 実技テスト	30分		1課題	—	

※1 テスト時間には、受験者情報入力の時間、テスト開始前に説明を読んでいる時間、テスト画面が次のページへ切り替わる時間などは含まれていません。

※2 実技テストは、単一アプリケーションを起動し、課題に基づいて実技操作を行うテストです。

※3 2級⑥総合実技は、ワープロソフト、表計算ソフトを使用し、与えられた課題(目的)に基づいた成果物を作成するテストです。
 評価は①指示の理解と把握、②適切な操作、③ビジュアル(ビジネス現場で通用する見栄え・見易さ)について行われ、採点は、ヒューマングレーダー方式(人による採点)となっています。

- プレゼンテーション(PowerPoint)の実技テストバージョンは、「2010」、「2007」、「2003・2002」に対応しています。
- 「選択式テスト・その他」には、選択式テストの他、等級により、メール操作、ファイル操作、疑似ブラウザー操作、ドラッグ&ドロップ、状況判断型テストなどの出題形式が含まれる場合があります。